

国語科 小学校 3年

単元名 話し合って決めよう 「わたしたちの学校行事」

本時の流れ（第3時）

本時の目標

○教科書の例をもとに、司会や提案などの役割や、進行の方法、話し合いに臨む留意点などを理解する。

学習の振り返りと本時の見直しをもつ。

- ・これまでに経験した話し合いについて、内容や進め方、感じたことなどを話し合う。
- ・本時の目標と、課題を確かめる。

【めあて】

- ・話し合いの進め方や、発言のしかたについて考えよう。

「山野さんのグループの話し合い」を演じてみる。

- ・前時に決めたグループに分かれて役割を決める。
- ・各自で教科書を読んで、自分の役割の発言内容や、「たいせつ」にすることを確かめる。

*教科書の活動例では、「南さん」の発言が省略されているので、次のように補足する必要がある。
「理由は、これが、ぼくたちの学校の『子どもすもう大会』のとくちょうだからです。」

- ・教科書の例にしたがって、山野さんのグループの話し合いを演じる。

どのようなことについて、どのような形式で話し合ったか具体的に思い起こさせて、できるようになったことと、これからがんばりたいことを考えさせることで、本時の学習内容や目標につなげるようにする。

「交流会」に向けての実際の話し合いの前に、教科書の活動例を使って、発言の仕方や話し合いの進め方を実感的に理解する学習を設定する。

上手な話し合い方について考える。

- ・演じてみて感じたことや、気付いたことをグループで話し合う。
- ・話し合いへの参加の仕方、司会の仕方について、学級全体で話し合っただけで確かめる。

演じる活動の後には、活動を振り返って、話し合いの進め方などについて客観的にとらえさせることが大切である。そのために、グループで感想などを話し合った後、板書で整理しながら全体で話し合う場面を設定する。

【身に付けさせたい「話し合う力」】

- 話し合いの手順や司会の指示に従って話し合いに参加する。
- 理由を添えて自分の意見を言う。
- 友だちの意見と同じところ、違うところをはっきりさせて意見を言う。
- 司会として、発言の内容や意図を確かめたり、出された意見を整理したりする。

- ・本時の学習を振り返って、分かったことやできるようになったことなどをノートに書く。
- ・次の時間には、この時間に学習した「上手な話し合い方」を活かして、「交流会」について、実際に話し合いを行うことを伝え、見通しと意欲を持てるようにする。

「活用」の力を育てる評価の視点

- ・話し合いの仕方について、演じてみたことをもとにして、気付いたことや考えたことを発言している。
〈グループの話し合い時の観察〉
〈振り返りの記述〉